

第61回青少年読書感想文全国コンクール 課題図書

	書名	著者	出版社	内容
小学校低学年	あした あさって しあさって	もりやま みやこ／作 はた こうしろう／絵	小峰書店	しあさって、おとうさんがかえってくるんだ。くまのこは、うれしくてたまりません。はやく、「しあさって」になあれ！
	かあさんの しっぽっぽ	村中 李衣／作 藤原 ヒロコ／絵	BL出版	おこり顔のかあさん。結衣はかあさんの顔がキツネに見えた。忙しいかあさんと結衣とのすれちがいとふれあいをユーモラスに描く。
	クレヨンからのおねがい！	ドリュウ・デウォルト／文 オリヴァー・ジェファーズ／ 絵 木坂 涼／訳	ほるぷ出版	ケビンがクレヨンの箱を出すと、自分宛の手紙の束が？手紙はクレヨン達からでした。いったいどんな手紙…？
	はこぶ	鎌田 歩／作・絵	教育画劇	運ぶ乗り物や道具に関わる人々とともに大集結！もっとはやく遠く無事に届けたい！あたたかい気持ちも一緒に運ぶ、迫力の一冊。
小学校中学年	かぐやのかご	塩野 米松／作 はまの ゆか／絵	佼成出版社	学校で傷ついた清香は、竹細工職人のおばあちゃんに出会って……。世代も性格も違う二人の、温かくゆるぎない友情を描きます。
	パオズになったおひなさま	佐和 みずえ／著 宮尾 和孝／絵	くもん出版	日本人のよっちゃんと中国人のリンちゃんの間で友情が芽生えました。しかし戦争で、二人は引き離され…。戦争と平和について考える読み物。
	お話きかせてクリストフ	ニキ・コーンウェル／作 渋谷 弘子／訳 中山 成子／絵	文研出版	ルワンダからイギリスの学校へ転校してきたクリストフには、どうしてもいやなことがあった。それは、お話を本で読むこと……。
	ぼくはうちゅうじん	中川 ひろたか／ぶん はた こうしろう／え	アリス館	キャンプにきていたぼくは、家族で星を見ながらいろいろ話をする。星って何こあるの？月も星なの？宇宙のふしぎにわくわくするよ。
小学校高学年	ぼくの、ひかり色の絵の具	西村 すぐり／作 大野 八生／絵	ポプラ社	担任に納得のいかない絵を描かされ、自分の絵を引き裂いたユク。少年は絵を描くことで、自分自身と大切な友だちを発見していく。
	ぼくとテスの秘密の七日間	アンナ・ウォルツ／作 野坂 悦子／訳 きたむら さとし／絵	フレーベル館	サミュエルが出会ったテスには秘密の計画があった。パパがいる人生か、いない人生かを自分で選ぶ。家族の絆を考える物語。
	ちいさな ちいさな めに みえない びせいぶつの せかい	ニコラ・デビス／文 エミリー・サットン／絵 越智 典子／訳 出川 洋介／監修	ゴブリン書房	ありの触覚いっぽんに、何千万ものつかれるような、ちいさな生き物がいる！？微生物の世界を、美しいイラストで紹介する科学絵本。
	レジェンド！ 葛西紀明選手と下川ジャンプ少年団ものがたり	城島 充／著	講談社	君に伝えたい…あきらめない心と家族のきずな。ソチ銀メダルジャンパー・葛西紀明選手の半生を描くスポーツノンフィクション。
中学校	夏の朝	本田 昌子／著 木村 彩子／画	福音館書店	取り壊されるのを待つばかりとなった祖父が暮らした家。その庭の蓮が花開くとき、時間を越え、少女はいつかの夏へと旅をする。
	ブロード街の12日間	デボラ・ホブキンソン／著 千葉 茂樹／訳	あすなる書房	ひとり、またひとり増え続ける犠牲者。ロンドンの人々を守るため、13歳の少年イールが疾走する！史実をもとにした感動の物語。
	うなぎ 一億年の謎を追う	塚本 勝巳／著	学研教育出版 (発行所) 学研マーケティング (発売元)	日本の代表的な食材である「うなぎ」の謎が、次々と解き明かされていく。そして、ついに世界初の天然のウナギの卵が発見された！
高校	希望の海へ	マイケル・モーパーゴ／作 佐藤 見果夢／訳	評論社	戦争孤児のアーサーはオーストラリアに送られて過酷な日々を過ごす。が、彼の夢は娘に引きつけられ……父娘二代にわたる感動の物語。
	マララ 教育のために立ち上がり、世界を変えた少女	マララ・ユスフザイ、 パトリシア・マコーミック／ 著 道傳 愛子／訳	岩崎書店	タリバンに撃たれてもお、女の子が学校に通う権利を訴え、ノーベル平和賞を受賞したマララの最新手記。自らの物語と思いを語ります。
	ペンギンが教えてくれた物理のはなし	渡辺 佑基／著	河出書房新社	ペンギン、アザラシ、アホウドリ。野生動物に記録機を付け驚異の生態を初めて解明した冒険と研究。科学の面白さに目覚める本。